

カフェテリアのケイちゃん

作詞 岡本 悠／作曲 岡本 悠

カフェテリアのケイちゃんは 俺が密かに愛した人
いつの日にも変わらずに 今日もそこで働いてる
ヘイ・ジュードで気合いを入れて 何度か店に立ち寄った
アイスコーヒー飲みながら 君のことを見つめていた夏

- 1、図書館の中 響くその声 懐かしい日の あの子に似ていた
ターバン巻いて 微笑んでいる 眺めていても 見向きもしないで

レイナや ミカが 現れて 僕も少し浮気状態
パラダイスな店だから みんな、ここに憧れてる
土・日にいつも通りかかる 買い物袋ぶらさげて
報知新聞読みながら チラチラと視線を送っていた

- 2、異様な人ね、と ウワサされてる 別にそれでも かまわないけど
セキュリティーたちが 監視している 神はそれでも ずっと見つめた

癒し系の顔をしている 性格は少し強めで
叶わぬ恋と知りながら 僕もそして諦めた
これからもよろしくね ずっと君を見つめ続ける
たった1つの恋だけど 綺麗なままで生きてゆけ